

ドイツ語 (初級 A) 第 14 回 数詞

範囲: 教科書 S. 36-38 (CD トラック 51-53)

《今回の基本例文》

49. Wie viel kosten fünf Hefte? – Fünf Hefte kosten sechs Euro. (CD51-2b)

ノート 5 冊でいくらですか? - ノート 5 冊でしたら 6 ユーロになります。

[基数、値段]

50. Wie viel Uhr ist es? – Es ist zwölf Uhr fünfzehn. (CD52-4)

いま何時ですか? - 12 時 15 分です。

[時刻、(基数)]

教科書第 9 課. 数詞 (1): 基数

〈数詞について〉 (補足)

- ◇ 数詞には、**基数** (英語の *one, two, three*…), 序数 (同 *first, second, third*…), 反復数 (同 *once, twice / two times*…), 倍数 (同 *single, double, triple*…) などがある。
- ◇ 基数は金額、時刻、西暦年など、序数は月日などに用いる。ここでは基数を学ぶ。
 - * 序数は形容詞と同じ格変化をするため、あとに回す。 (⇒教科書 S. 67)
 - ** 西暦年は英語同様に特殊な言い方をする。これも月日と一緒に扱う。

教科書 1 基数 (S. 36)

- ◇ 0~12: 個別に覚える (英語同様に 12 進法の要素がある)。
- ◇ 13~19: 3~9 + **zehn**。ただし、**sechzehn** と **siebzehn** だけ若干異なるので注意。
- ◇ 2 桁の数は、
 - ・ 20, 30~90: 2, 3~9 + **zig**。ただし、**zwanzig**, **dreißig**, **sechzig**, **siebzig** には注意。
 - ・ 21~99: 1~9 + **und** + 20, 30~90。
- ◇ 3 桁の数は、
 - ・ 100, 200~900: 1, 2~9 + **hundert**。100 は単に *hundert* でも可。
 - ・ 3 桁の数: 100, 200~900 + 下 2 桁。このため、121 などは、百の位→一の位→(und→) 十の位の順で呼ぶことになる。
- ◇ 4 桁~6 桁は、
 - ・ 1000, 2000~9000: 1, 2~9 + **tausend**。
 - ・ 万や 10 万は 10 千や 100 千と考え、基数 + **tausend** を用いる (英語の *thousand* と同じ)。
- ◇ 100 万, 200 万~900 万: 基数 + **Million**。Million は名詞 (女性) 扱いなので 200 万以降は複数形 *Millionen* にする。

教科書 2 金額

◇ 金額を尋ねるときの疑問詞は **wie viel** (英語の *how much* に相当)、「～ (いくら) かかる」の意味となる動詞は **kosten** (英語の *cost* に相当)。

(例) **Wie viel kostet es?** (品物を指して) それはおいくらですか?

* 金額ではなく個数を尋ねるときも **wie viel** を用いる (英語の *how many* に相当)。

教科書 3 時刻 (S. 37)

◇ 時刻を尋ねるとき、一般には **wie spät**、「何時」か聞きたいときは **wie viel Uhr**。

◇ 時刻を述べたり尋ねたりするときは、**非人称主語の es** と **sein** 動詞を用いる。

(例) **Wie spät ist es? – Es ist 4 Uhr.** 「何時ですか?」「4 時です。」

◇ 「○時×分」を数字で述べるときは、**○ Uhr × [Minute(n)]**と読む。Minute は省いてもよいが、入れる場合、2 分以上なら Minute (*f.*) の複数形である Minuten とする。

(例) 16. 40 Uhr = sechzehn Uhr vierzig [Minuten]

◇ 「○時×分」を Viertel (15 分、英語の *quarter* に相当) や halb (半/30 分、英語の *half* に相当) を用いて述べるときは、

・前置詞 vor (～前) や nach (～過ぎ) と併用する (Viertel のみ)。

(例) 16. 15 Uhr = (ein) Viertel nach sechzehn (16 時 15 分過ぎ)

16. 45 Uhr = (ein) Viertel vor siebzehn (17 時 15 分前)

・前置詞を用いないときは、Viertel n は n-1 時 15 分、halb は n-1 時 30 分、drei Viertel は n-1 時 45 分というように、○時の 1 つあとの基数をうしろに従える。

(例) 16. 15 Uhr = Viertel siebzehn

16. 30 Uhr = halb siebzehn

16. 45 Uhr = drei Viertel siebzehn

* Viertel は名詞として語頭を大文字、halb は形容詞と同じく語頭を小文字。

◇ 正確な時刻を表すときは前置詞 **um**、「～時ごろに」とだいたい時刻を表すときは前置詞 **gegen** を用いる。

連絡先など

教員のメールアドレス: tokan@nifty.com 教員のウェブサイト: <http://hasegawa.la.coocan.jp/>

授業のウェブサイト (進捗表示、配付資料あり): <http://hasegawa.la.coocan.jp/lecture/>